



# 新新徳

## 第56号 2012年4月

発行日：2012年3月31日(第1版第1刷)

### 目次

1面  
健康友の会 会長  
須藤喜一郎氏  
卒寿記念講演会開催

健康友の会総会  
開催のご案内

2～3面  
災害救護・国際協力  
ベーシックコースに参加

4面  
「音楽療法」スタート など

## 健康友の会会長須藤喜一郎氏、卒寿記念講演会 貴重な戦争体験談をうかがう

「とにかく戦争というのは残酷ですよ。全くどんなこと

があるとも戦争なんかはしちゃいかん。いくらひっぱたかれようが、いくら蹴られようが戦争はすべきでない、と私は思います」。当院2階会議室で平成24年1月17日(火)に開かれた講演会で健康友の会会長の須藤喜一郎氏は、戦争を知らない参加者へそう呼びかけました。

今回の講演会は、昨年満90歳を迎えられた須藤会長に戦時中の経験をぜひお話ししていただきたいと考えた当院の事務長成田が企画し、卒寿記念講演として開催。当日は、当院職員に加え、健康友の会会員の方々など約50名が会場へ集まりました。

会長から語られる満州、そして南方での体験

徴兵検査で甲種合格となった須藤会長は、昭和16年12月軍隊へ入隊。広島県宇品から船で朝鮮を北上し満州へ。満州では、独立守備隊要員として基幹鉄道やその周辺の治安を安定させる任務に就き、あの万里の長城で一晩過ごすことも多々あったそうです。

また、南方(パラオ諸島やサイパン島、グアム島など)へ向かう際には、グアム島付近でアメリカ駆逐艦の魚雷攻撃により船を沈められ、さらに船から離れ海上で仲間とともに筏に掴まり救助を待っているところを浮上してきた敵潜水艦により機銃掃射。その後、20時間以上も漂流するという体験されています。

看護師を目指す方へ  
徳洲会の奨学金制度を利用しませんか?



●対象  
看護師等養成学校に入学予定または在学する学生で、卒業後に徳洲会グループ病院への入職を希望される方。

●貸付限度額  
月額5万円  
(養成学校の修業年数)

●返済の免除  
免許取得後、貸付期間と同期間グループ病院に就業した際は全額返済免除。  
(給与は規定通り支給)

●応募受付期間  
随時受付しております。

詳しくは当院総務課まで  
お問合せください。



会長は「今でも目を閉じると、この時救助されることな

く力尽き、海中へ沈んでいった多くの戦友の姿が浮かんでくる。戦争は本当に酷いものだと思えます。」とおっしゃっていました。



講演の最後には、「南征歌」(所属していた部隊歌)を歌っていただきました。

## 平成24年度 健康友の会総会 開催のご案内

日時 平成24年4月15日(日) 午前10時より  
会場 新庄徳洲会病院 1階 通所リハビリ室

※総会終了後、血糖値測定(無料)と懇親会を行います。お気軽にご参加ください。





## 当院職員も受講「災害救護・国際協力ベーシックコース in 新庄」

### 1日目 2月11日(土)

8:15 ~ 8:30	受付
8:30 ~ 8:40	開会の挨拶・コース概要
8:40 ~ 9:00	講師紹介・自己紹介(英語)
9:00 ~ 9:30	災害医療総論
9:30 ~ 10:10	病院防災
10:10 ~ 10:15	移動・休憩
10:15 ~ 10:55	自炊訓練
10:55 ~ 11:35	特殊災害
11:35 ~ 11:55	通信機器
11:55 ~ 12:35	昼食
12:35 ~ 13:15	感染症・予防接種
13:15 ~ 13:35	巡回診療
13:35 ~ 14:15	トリアージ
14:15 ~ 14:40	グループ協議
14:40 ~ 17:50	<b>実技訓練</b> トリアージ(現場)
	トリアージ(病院前)
	巡回診療
	休憩
	トランシーバー イマレット(衛星電話) ロジスティック
17:50 ~ 18:00	移動・休憩
18:00 ~ 19:20	過去の活動から学ぶ
19:20 ~ 19:30	総括・連絡事項

### 2日目 2月12日(日)

8:00 ~ 9:20	被災地への出動準備
9:20 ~ 9:40	連携組織
9:40 ~ 9:45	休憩
9:45 ~ 10:35	テスト
10:35 ~ 10:40	休憩
10:40 ~ 11:30	<b>職種別</b> 医師部門
	看護師部門 他の職種部門
11:30 ~ 14:00	机上訓練(昼食)
14:00 ~ 14:50	記者会見訓練
14:50 ~ 15:05	総評および修了式

### 迅速で適切な 医療支援活動を目指して

平成24年2月11日(土)から12日(日)の2日間、介護付き有料老人ホームスマイル・ガーデンふきのとう(新庄市鳥越)を会場に、NPO法人T.M.A.T(※)による教育プログラム「第31回災害救護・国際協力ベーシックコース」が開催されました。

このプログラムは、災害発生時に迅速で適切な医療支援活動ができ、また病院防災で主体的な取り組みができるように、災害医療、病院防災、感染症・予防接種などの知識や、トリアージ(傷病者の緊急度と重症度に応じて、治療の優先順位を決定

する)、避難所の巡回、自炊、通信機器(衛星電話やトランシーバー)の使用法などの技術習得を目指して、全国各地で実施されています。

新庄が会場となった今回の受講者は、徳洲会グループ東北ブロックの病院職員を中心に30名。そのうち、当院から18名(看護師5名、薬剤師2名、診療放射線技師2名、臨床工学技士2名、臨床検査技師1名、管理栄養士1名、事務職員5名)が受講しました。

### ボランティアの協力によりトリアージ訓練を実施

なお、トリアージ訓練や巡回診療訓練では、傷病者役として

特殊メイクと演技指導を受けたボランティアの皆さんにご協力いただきました。ありがとうございました。皆さんの臨場感溢れる迫真の演技に、多くの受講者は混乱する現場で冷静に判断することの難しさを体感したようです。

各訓練の様子は第3面をご覧ください。

### ※NPO法人T.M.A.Tとは

世界の人々の生命と健康を守るため、医療・災害支援・教育などの総合的な医療支援を各国政府やNGO、地域団体と協力しながら活動しているNPO団体です。

2月11日(土) 14:40～

トリアージ訓練(現場・病院前)



←トリアージ・タグ



→講師の解説を聞く受講者



災害現場等特殊な状況下で、最大多数かつ最善の医療を為すため、傷病者の緊急度と重症度に応じて治療の優先順位を決定。トリアージ・タグで赤(最優先:要緊急処置)、黄(待機:非緊急治療)、緑(救急搬送不要:軽症)、黒(不搬送:死亡等)に振り分け。

※実技訓練での傷病者役はボランティアの方々です。ご協力ありがとうございました。

二日間で  
このような訓練を受けました。



2月12日(日) 14:00～

記者会見訓練



机上訓練での活動内容をマスコミへ報告する訓練。記者役の講師陣から、鋭い質問が続きます。

2月12日(日) 11:30～

机上訓練



過去の災害医療支援活動を写真で振り返りながら、各グループ毎に模擬体験する。

2月11日(土) 14:40～

巡回診療訓練



災害発生時の避難所を想定。避難者の状態をよく観察しながら、問診を行う。

### 図書室より 寄贈図書のご紹介



武田清夫さんより、当院図書室へ最上祿平氏の写真集を寄贈していただきましたのでご紹介します。

(最上祿平氏の略歴)

1936年秋田県平鹿郡浅舞町(現横手市)生まれ。1954年建設省最上川水系砂防工事事務所に就職。退職後は湯沢市で最上測量設計事務所を営む一方、アマチュアカメラマンとして、国内のみならずアラスカやニュージーランドなど海外まで幅広く活動。秋田・山形の風景や生き物、特に鳥獣の写真を撮り続け、多くの写真集を出版。



- 『最後の自然 アラスカ』 夢想社
- 『自然のメッセージ 北国から』 夢想社
- 『自然のメッセージII 北国から』 夢想社
- 『クマゲラ 森吉山から幻の鳥』 夢想社 など

ご覧になりたい方は、2階図書室へお越しください。

### ●今年度の演題●

- ①認知症高齢者の意思を尊重した関わりから学んだこと
- ②エンゼルメイクの家族参加を試みて  
～家族の心に寄り添うエンゼルケアを目指して～
- ③手術患者の不安・不満を軽減するための取り組み  
～アンケート調査による手術患者のニーズの把握～
- ④高齢者の足浴から得られる効果  
～入浴剤を用いて～
- ⑤身体拘束中の患者に及ぼす ADL と表情の変化
- ⑥当院手術室における地震対策
- ⑦男性介護者への看護支援と介護支援専門員との連携
- ⑧骨粗鬆症患者への追跡調査

### 平成23年度 看護研究発表会を開催



当院看護部は、日頃の看護を見直し、そして看護の質向上を目指して、山形県立保健医療大学の後藤順子准教授のご指導のもと、毎年看護研究に取り組んでいます。

今年度の発表会は、2月4日(土)に開催され、会場となった2階会議室には約50名の職員が参加し、8部署が研究成果を発表しました。

後藤先生からは、「課題になったこととの継続研究」や「病院全体で一つのことを多方面から研究する」などの総評をいただきました。

### 山季布枝さんを講師に迎えて 新たな取り組み「音楽療法」



当院では、今年1月から毎月1回入院患者さんを対象に病棟で「音楽療法」に取り組んでいます。講師は、院内ピアノコンサートでお世話になっている山季布枝さんです。

1月の音楽療法では、まず指や肩、頭などを動かす簡単な準備運動の後、山季さんの演奏に合わせて歌いました。曲は「雪」です。1回目は歌のみでしたが、2回目にはカスタネットや鈴、鳴子など楽器が患者さんに配られ、それぞれリズムを取りながら歌いました。

次に行われたのは、楽器を使ったりリズム合わせです。これは決まった数字の時だけ楽器を鳴らすというもので、始めは簡単なのですが、(1・2・3の1だけ鳴らす)、徐々に難しくなっていきました(1・2・3・4の1と4で鳴らす)。

最後に「花笠音頭」と「故郷」を歌って今回は終了。参加された患者さんからは「次回は、ぜひ真室川音頭や氷川きよしの曲を」というリクエストや「とても楽しかった」という感想が聞かれました。



↑まずは準備運動からスタート。(写真は2月の様子です)



↑山季さんの演奏に合わせて、楽器を鳴らします。